

1. 日 時 平成20年11月21日(金) 14:00～18:00
2. 会 場 埼玉大学 総合研究棟1階 シアター教室
〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255 (会場詳細は会場案内参照)

3. 主な日程

- (1) 開 会 14:00 主催者挨拶・日程等説明
(2) 講演会 14:10～16:00
①テーマ『環境負荷低減技術の開発』 14:10～15:00
講 師 坂本 和彦氏 埼玉大学大学院理工学研究科 教授
②テーマ『地下環境の管理システム開発』 15:10～16:00
講 師 渡辺 邦夫氏 埼玉大学 地圏科学研究センター 教授
(3) 見学会 16:00～17:00 坂本研究室、地圏科学研究センター
(4) 交流会 17:00～18:00 講師・職員の方々と参加者全員の異業種交流会(立食形式)

4. 募集対象 中小企業製造業の経営者および技術担当者の方を優先します。
5. 定 員 50名程度
6. 募集締切 平成20年11月18日(火)
(但し締切日以前でも定員になり次第締切といたします。)
7. 参 加 費 無料(交流会を含む)
8. 申込方法 参加申込書をE-mail又はFAXでお送り下さい。
※交流会では飲食を伴いますので、お車でのご参加は極力お控え下さい。

■講師ご紹介

◇坂本和彦氏

埼玉大学大学院理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 教授

- (略 歴) 1973年 東京大学大学院理学系研究科修了(理学博士)
1990年 埼玉大学工学部助手、助教授を経て、教授、
1995年 同大学院理工学研究科教授
2000-2001 地域共同研究センター、
2002-2003 工学部長、
2004-2007 総合研究機構技術部長、現在に至る。

専門分野 大気環境科学、環境制御工学

講演要旨 最近の地球温暖化の進行予測は、いかなる分野においても環境負荷の低減、温暖化ガスの排出抑制が必要であることを示唆しています。本講演では、UV・光電子による超清浄空間の創出、枯渇性資源と循環性資源の高効率利用による環境汚染物質や温暖化ガスの排出抑制、その過程で排出される廃棄物の有効利用技術の開発について、紹介します。



◇渡辺邦夫氏

埼玉大学 地圏科学研究センター・センター長 教授

- (略 歴) 1982年 東京大学大学院 博士課程(工学博士)
1986年 埼玉大学工学部 助教授
1997年 同教授、現在に至る。

専門分野 地圏環境工学、地質工学

講演要旨 地下水に関わる世界の環境問題や「土と水との共存に関する問題」を紹介した後で、現在、開発している環境管理ソフト及び、その適用可能性、実用性について説明する。ソフトは、ネパール企業との共同開発を試行しているものであり、国際ネットワークによる技術開発の一例として紹介します。

